

案内

外国人住民の方へ 住民基本台帳法が改正 7月8日から

○2013年7月8日から、外国人住民の方についても住民基本台帳ネットワークシステム（住基ネット）の運用が開始されます。

※住基ネットは、住民の方々の利便性の向上と国及び地方公共団体の行政の合理化に資するため、居住関係を公証する住民基本台帳をネットワーク化した全国共通の本人確認ができるシステムです。

住基ネットの運用開始に伴い、外国人住民の方の住民票に住民票コードが記載され、2013年7月8日から、その住民票コードをご本人へ通知します。

※住民票コードは、住基ネットにおいて全国共通の本人確認を行うにあたって必要不可欠な、無作為の11桁の番号です。

○2013年7月8日から、外国人住民の方も住民基本台帳カード（住基カード）の交付を受けることができますようになります。

※住基カードは、セキュリティに優れたICカードで、「写真付き住基カード」は公的な証明書としても使えます。

問い合わせ／吉備庁舎住民課

和歌山大学 オープンキャンパス

例年夏に開催しております、和歌山大学オープンキャンパスの日程が今年も決まりました。詳細なプログラム等は決まり次第大学ホームページにてご案内させていただきます。

■日時／7月21日(日) 10時～15時

■場所／和歌山大学栄谷キャンパス

■アクセス／南海本線「和歌山大学駅」からバス4分、または徒歩約20分 JR「和歌山駅」から和歌山バスで約30分

問い合わせ

和歌山大学 入試課

☎073-457-7116

第63回社会を明るくする運動

○犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

7月は、法務省の主催で全国的に取り組む強調月間です。みんなで犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、力を合わせ、明るい住みよい社会を築いていこうとする運動です。そして、この運動に取り組んで62年になります。みなさんには常日頃からご協力をいただいておりますが、この機会

に「社会を明るくする運動」の徹底をはかりたいと思います。今年も、

・犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう

・犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支えよう

これらの点について、「地域社会の理解と協力の輪を広げよう」を行動目標とし、また、

・立ち直りを支える取り組みについての協力の拡大

・就労、住居等の生活基盤づくりにつながる取り組みの推進を重点事項に、この期間にいろいろな行事が行われますので積極的にご参加をいただき、更なるご支援、ご協力を願います。

有田川町社明運動実施委員長 中山正隆

有田保護司会

有田川町更生保護女性会

「みどりの募金」へのご協力

ありがとうございました

4月から、町内各ご家庭や職場から寄せられました「みどりの募金」は、5月末現在で869,833円となっております。

皆さまからお預かりした募金は、(財)和歌山県緑化推進会へ送金させていただきます。地域や学校などの緑化活動等に活かされます。

問い合わせ／金屋庁舎産業課